

【第61回福島県高校体育大会 戦評シート】

開催日： 平成27年6月1日（月）	協会名： 福島県 バスケットボール協会
場 所： いわき市総合体育大会	記入者： 高橋利江 近藤亜希
チームA： 福島南	チームB： 福島東稜

男子 決勝

1Q: 両チームともマンツーマンでスタート。早い展開の中福島南は#4 の3ポイントや#18 のリバウンドシュート、福島東稜は#5 のドライブや3ポイントなどで得点する。福島南が残り1分14-18 でタイムアウト。16-18 で1Q終了。

2Q: 福島東稜はタイトなディフェンスで福島南のシュートを落とさせ、速攻につなげる。オフェンスリバウンドもしっかりからんでセカンドシュートにつなげたり、シュートファールを誘ったりした。福島南はリバウンドルーズや小さなミスを突かれ、思うような試合展開ができない。残り1分で福島南は前半2回目のタイムアウトを取るが、37-36 で前半終了。

3Q: 福島南は#4 の3ポイントや#10 のポストプレーからの攻めで得点する。福島東稜は#9 の3ポイントや#5 を起点とした攻めで得点し、一進一退の攻防が続く。残り3分#11 が4回目のファールでベンチに下がるとインサイドの守りが薄くなり、福島東稜#4 の1on1 や速攻を守り切れない。残り2分47-51 となったところで、福島南が1回目のタイムアウトをとるが、流れは変わらず、52-58 で3Q終了。

4Q: 福島東稜の厳しいディフェンスを攻めきれない福島南は24秒ぎりぎりでの苦しいシュートを打たされ、福島東稜にディフェンスリバウンドを支配される。残り8分で福島南は54-58 で2回目のタイムアウト。残り7分で#11 をコートに戻すが、福島東稜#5 のパスが冴え、残り4分56-66 と10点差に開いたところで福島南は3回目のタイムアウトを取る。福島南は#9・#4・#10 と積極的に攻めて差を詰めるが、福島東稜は#5 がピックアンドロールやドライブで巧みに攻める。福島南は#18 の3ポイントで65-71 とし、残り1分福島東稜が1回目のタイムアウト。その後、福島南は#11 の速攻、#10 のインターセプトがあり69-73 とするが#11 が残り33秒で5ファール退場。福島東稜が2回目のタイムアウトを取った後、福島南は#10 がインターセプトからの速攻を決め、71-73 と1ゴール差に詰める。福島東稜は残り27秒で3回目のタイムアウトを取るが、福島南は粘りのディフェンスで残り8秒トラベリングを誘い、最後のプレーに賭ける。#18 がドライブからレイアップに行くがリングに嫌われ、そのままタイムアップして福島東稜が勝利した。